

【指標・目標設定(年度計画)の概要】

団体名	社会福祉法人大阪社会医療センター	所管所属名	福祉局
-----	------------------	-------	-----

1. 当該団体の事業経営を通じて達成しようとする本市の行政目的又は施策の具体的な内容

あいりん地域及びその周辺地域において無料低額診療及び医療・福祉に関する相談支援等のサービスを総合的かつ一体的に提供する。

中期目標		年度計画		
2. 中期目標・年度計画における外郭団体の事業経営についての目標				
【指標の例】 当該団体が提供しているサービスに係る事業について、支援機関への周知頻度。 人員養成計画（新規策定）とその実施状況及び進捗管理、周辺各機関と連携した医療相談会の開催回数。		指標Ⅰ	医療などの情報や団体の取り組みに関する地域広報誌での事業周知並びに事例検討を通じた、よりよい支援の実施と連携強化のための関係機関との会議開催及び参加	
		目標値	R2	評価対象期間
【参考1】期間			38回	令和2年5月1日から令和2年12月31日
令和2年5月1日から令和7年3月31日までの5年				
【参考2】行政目的又は施策によって実現しようとする状態を示す指標及び目標（※大阪市）		指標Ⅱ	周辺機関と連携した、医療専門職からの事例説明や個別相談により、医療及び福祉につなげる医療相談会の開催	
指標	窓口や各種支援機関等を通じて相談された者で対象となる者のうち、当該サービスが提供されていないものの数			
目標値	0	目標値	R2	評価対象期間
【参考3】外郭団体の事業経営の具体的な内容			15回	令和2年5月1日から令和2年12月31日
当該地域における関係行政機関や活動団体などと連携し、当該団体が提供しているサービスの内容を、それを必要とする者やその支援者に広く周知すること。 人員の確保及び養成、周辺の各機関などとの連携に努め、相談支援の充実など当該サービスを安定的かつ継続的に提供することができる体制を強化すること。				

【指標・目標設定(年度計画)の概要】

団体名	社会福祉法人大阪社会医療センター	所管所属名	福祉局
-----	------------------	-------	-----

3. 「事業経営評価等に関する指針」において年度計画に定めることとした財務運営についての目標			4. 所管所属の見解
指標Ⅰ	医業収益の増加	(指標の説明) 病院経営の基盤となる医業収益について、主に入院による収益を増加させることで全体の増加を図る。	【事業経営の目標について】 各種サービスを必要とする者にサービスを適切に提供するためには、当該団体がサービスを提供していることを、広報により周知するとともに関係機関と適切に連携する必要があるだけでなく、必要とする方に直接働きかける必要がある。 その観点から、団体が設定した地域広報誌や会議の活用並びに相談会の開催は適切であり、指標として妥当すると判断する。 【財務運営の目標について】 本市が求める施策を安定的かつ継続的に実施するためには、事業実施に必要な本市補助金以外の収益を病院として十分に確保することが求められる。 その観点から、団体が設定した医業収益の増加や病床の効率的運用は適切であり、指標として妥当すると判断する。
目標値	R2		
	1,179,941千円		
指標Ⅱ	病床の効率的運用	(指標の説明) 入院による医療の提供を必要とする方に、様々な情報提供を適切に行い丁寧に対応することで、治療につなげて稼働率を向上させる。	
目標値	R2		
	85.50%		